

平成25年7月30日

秋田県知事 佐竹 敬久

設計図書等の質問書への回答について

次の調達案件に係る質問について、回答を閲覧します。

調達案件名称 次期総合防災情報システム整備事業 00330-003

質問及び回答

質 問	回 答
<p>「(2)見積内訳明細書の提出」について、「入札者は、第1回の入札に際し、数量、単価及び金額を明らかにした見積内訳明細書(設計図書における本工事費内訳書及び工事費内訳概要書に準じた内容のものとする。)を入札書の提出に合せて提出すること。」とありますが、見積内訳明細書とは、金抜き設計書の「一式当たり内訳書(科目別・細目別)」のどのような内容で記載すればよろしいでしょうか。</p>	<p>工事費内訳概要書(①機器費別)には、「一式当たり内訳書(細目別)」の機器費の単価に基づいて積算した内容を記載してください。工事費内訳概要書(②設置局別)には、「一式当たり内訳書(細目別)」の設置場所毎の機器費の合計額と直接工事費(据付・調整工事、撤去工事)を記載してください。また、本工事費内訳書は、工事費内訳概要書に基づき各項目毎の合計を記載してください。</p>
<p>一斉指令制御サーバ、IP 電話制御サーバ、遠方監視制御サーバ、運用管理サーバ、防災情報サーバ、気象情報サーバに指定の産業用コンピュータ(FA-PC)の10年間以上の保守部品供給とありますが、起点をいつからと考えればよろしいでしょうか。</p> <p>また、メーカー保証の根拠となる資料の提出を行う必要はありますか。</p>	<p>保守部品供給の起点は、システム引渡日とします。なお、メーカー保証の根拠となる資料は提出してください。</p>
<p>一斉指令台 PC、一斉受令回線接続 PC、文書データ伝送 PC、統制台 PC、遠方監視制御 PC、運用管理台 PC と5年間以上の保守部品供給とありますが、起点をいつからと考えればよろしいでしょうか。</p> <p>また、メーカー保証の根拠となる資料の提出を行う必要はありますか。</p>	<p>保守部品供給の起点は、システム引渡日とします。なお、メーカー保証の根拠となる資料は提出してください。</p>
<p>一式当たり内訳書(細目別): その他諸費用の県庁統制局 100Mbps 1箇所は、仕様書の表 3.1.4 の帯域幅と回線数 100Mbps×2 と解釈してよろしいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>

<p>一式当たり内訳書（細目別）：その他諸費用の端末局（1Mbps）の56箇所の内訳は仕様書の表3.1.4であると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
<p>広域イーサ回線の動作試験において、回線通信事業者については県様ご指定の通信事業者を使用するとの認識でよろしいでしょうか。</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
<p>「(10) 本入札においては、低入札価格調査制度を適用するものとし、制度の運用については、秋田県低入札価格調査取扱要綱及び秋田県低入札価格調査取扱実施要領によるほか、次によるものとする。①入札参加者は、低入札価格調査の対象となった場合は、調査の円滑な実施に協力しなければならない。」とありますが、低入札価格制度の対象になった場合、調査項目に関する資料を提出する期限をご教示お願いします。</p>	<p>資料を提出する期限については、開札の結果、低入札価格調査の対象となった時点で別途通知します。</p>